

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		卓上課題を、個別のスペースで行えるようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		利用児童の特性等に合わせ、配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関入り口・トイレ等、全て段差が無いようにされている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月のミーティング時に行い、改善に努めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年1度、保護者向け評価表によりアンケート調査を行い、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて、公開し評価結果を紙面にて保護者に配布。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価は、行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		毎年、研修計画を立て、毎月研修等を行っているが、全員の参加ができていない。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			関係相談支援事業所とのモニタリング、保護者とのメールや電話、送迎時等の意見や様子を参考に、個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		標準化されたものではないが、適応行動の状況は図っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフ全員で、意見等を出し合い立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		外出の機会を持ち、利用児童の年齢・特性等に配慮し工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		療育を念頭におき、各児童の年齢・特性等で課題設定を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の状況、保護者等の要望をふまえながら作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		支援開始前に、職員で当日利用児童についての申し送り等を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了後、日報を作成しながら、共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			各児童のケース記録を日々作成し、支援改善に努めている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			適宜、モニタリングを行い 見直しに活用している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			いくつかの基本項目を組み合わせさせて実施している。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者・管理者または、常勤の児童のい状況を良く把握した職員が参加している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			児童送迎時に、当日の様子等を各学校の先生方より伺い、学校等の情報はHPや保護者を通じ入手するようにしている。当事業所の情報は、各学校に直接伝えている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			保護者より詳しく指示をつけるようにしている。医療的ケアが必要な児童を受け入れた場合は連絡体制を整えていく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		現状は、相談支援事業所からの情報となっている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		今のところ、障害福祉サービス事業所等からの要望はありません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		現在、その機会がありません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		放課後児童クラブ等の受け入れ態勢が困難であり、直接的な交流はない。外出時、地域の児童等と遊んだりする機会はある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		できるだけ、参加するよう努めている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時に保護者にお会いできれば伝えているが、会えない事もあるため、メール・電話等で、共有し合っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		希望・相談等がある保護者の方には、関わり方等の助言等は、行っている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に、必ず説明し制度改定等変更が生じた場合にも必ず、説明し同意していただいている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			○		色々な方面から知識等を取り入れ、相談等があった場合には、応えられるように努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		年間3~4回保護者等も参加できるイベントを開催し交流の機会を持っているが、今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、中止としている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者等からの苦情等があった場合は、直ちに詳細を確認し、迅速かつ適切に管理者又は、児童発達責任者が対応し、再発防止の対策をとるようにしている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		行事予定は、各児童の利用予定確認を兼ねて、毎月配布しているが、現在会報等は発信していない。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			年に一度、個人情報等の研修を行い法令遵守に努めている。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お互いの認識に誤差が生じないように、言動や行動、態度当には十分に配慮している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域住民の方のみに向けてではないが、年に3~4回保護者等も含め参加できるイベントを開催し参加できる機会を持つようにしている。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを策定しており、職員には研修でも周知し、保護者も含めいつでも観覧できるように備えています。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		年2回、避難訓練を実施している。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修機会を、適宜確保し、職員の虐待防止の周知に努めている。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		対象児童なし。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に、保護者よりアレルギーの有無を確認し保護者より対応のための指示書をもらい、職員全員に周知し見えやすい場所に掲示。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			鍵付きの棚に保管し、研修等で事例検討を行っている。	

